

## . 地方運輸局交通アドバイザー会議での 主な要望と改善事例

< 交通アドバイザー会議とは >

公共交通機関の利用者から選任された「交通アドバイザー」から出される、利用者の視点に立った意見や提案を把握し、公共交通機関が提供するサービスの改善や国土交通省の交通施策等へ反映させることを目的として、地方運輸局ごとに毎年度開催している。

特に、平成14年7月の地方運輸局組織改編に伴い、これまで以上に地域に密着した利用者ニーズ等を把握する目的で、地方運輸支局ごとに開催している。

【平成14年度交通アドバイザー会議開催状況】

組織	開催都市・開催月日			
北海道運輸局	札幌市	14.10.21	旭川市	15.2.3
	釧路市	15.2.12	北見市	15.2.21
	帯広市	15.2.27	室蘭市	15.3.5
	函館市	15.3.24		
東北運輸局	山形市	15.1.27	盛岡市	15.2.12
	秋田市	15.2.19	仙台市	15.2.26
	青森市	15.2.27	福島市	15.2.27
関東運輸局	さいたま市	15.2.13		
北陸信越運輸局	松本市	14.11.21	富山市	14.12.6
中部運輸局	福井市	15.1.30	静岡市	15.2.12
近畿運輸局	橿原市	15.2.25	和歌山市	15.2.27
	京都市	15.3.18		
中国運輸局	鳥取市	14.10.9	山口市	14.11.13
	広島市	14.11.15	松江市	14.11.25
	岡山市	14.12.6	広島市(座長会議)	15.2.13
四国運輸局	高松市	14.11.18	高知市	15.3.18
九州運輸局	熊本市	14.11.16	宮崎市	14.12.11
	福岡市	14.12.13	鹿児島市	15.1.9
	佐賀市	14.1.22	長崎市	14.1.27
	大分市	15.2.4		
沖縄総合事務局	那覇市	14.11.20		

## 【北海道運輸局】

意見等：札幌市地下鉄の終電の時間をもう少し遅く(午前1時頃まで)運行して欲しい。

改善策：市営交通モニターアンケート調査結果や経済界等からの要望もあり、サービス向上の観点から終電時刻・始発時刻について営業時間を拡大した。

- ・始発時刻を15分繰り上げ 6時15分 6時00分
- ・終発時刻を30分繰り下げ 23時30分 24時00分

## 【東北運輸局】

意見等：JR仙石線にトイレ付きの車両を導入して欲しい。

改善策：車椅子対応トイレや車椅子スペースを設置する等の改造車両を導入するとともに、汚物抜き取り等の地上設備の改良を平成13年度より着手した。

## 【関東運輸局】

意見等：駅に携帯用時刻表を設置して欲しい。

対策等：交通アドバイザー会議終了後、即時に時刻表を有人改札口に設置した。但し、火災予防の観点から無人改札口には設置しないが、車内配付を検討中である。

## 【北陸信越運輸局】

意見等：ダイヤ改正により市民病院の玄関前まで乗り入れられ便利になったが、周知不徹底の為か、以前と同様に一つ手前の停留所で降りる利用客が多い。

改善等：事前のPRが不足していたため、このような事態になったものと反省している。現在は、車内で乗務員が一声アナウンスするよう指導している。

## 【中部運輸局】

意見等：福井市内の鉄道、バスを利用する際の乗継ぎ案内を充実して欲しい。

改善等：「ふくい路面電車とまちづくりの会」が、『福井県、市内バス・電車マップ』（鉄道・バス路線図、乗換駅や主な公共施設等を表示）を作成し、頒布した。

## 【中国運輸局】

意見等：鉄道とバスが競合している場合の連携について、例えば、列車に乗り遅れても、その後のバス運行状況がわかるような乗り換え時刻表があれば便利である。

改善等：実現に向け関係者間で協議した結果、鉄道・バス会社等の協力を得て「鉄道・バス共通時刻表」を作成した。地元新聞にも公表され、利用者には非常に好評である。

意見等：バス停に関し、周辺のゴミの放置・ノンステップバスの停車困難・バス停表示や時刻表が見にくい等、バス利用に際してのバス停の現状改善の要望があった。

改善等：主要路線バス停について、地域住民やボランティア団体等が「まちかど探偵団（仮称）」として、実態調査を行うこととしたが、運輸局もこれに対する調査活動費用を支援することとした。

## 【四国運輸局】

意見等：JRの各駅に身体障害者用トイレを設置して欲しい。

改善等：自治体等の協力を得て、平成13年度には「伊野駅」、「江川崎駅」の2駅、平成14年度には「土佐山田駅」、「佐川駅」、「窪川駅」、「後免駅」の4駅に身体障害者用トイレが設置された。

## 【九州運輸局】

意見等：熊本市内のバス停の時刻表に地図（路線図）と運賃を表示して欲しい。

改善等：系統番号一覧表はほぼ全停留所に表示しているが、路線図は掲示スペースの関係で一部にしか表示していない。路線図、運賃に関しては取り急ぎ主要バス停だけでも表示できるよう検討し、実施していく。

## 【沖縄総合事務局】

意見等：バス利用率が低い要因として、定時制が守られていない、路線がわからない、バス停まで行かないと時刻表がわからない等があるので改善して欲しい。

改善等：時刻表については、冊子を作成し無料配布を行っている。また、平成15年1月から主要コンビニエンスストアへ協力要請を行い、時刻表の店舗内配布を開始した。

## 【その他の事例】

**近畿運輸局**では、京都に於いて、バス交通に造詣の深いアドバイザーとの意見交換や情報交換を通じ、よりよいバス交通の在り方について検討中である。

『**鉄道駅やバス停の表示や経由地が分かりにくい**』等の意見に対し、交通事業者の協力を得て、見やすいサイン方式に改善した事例。

財政的に厳しいことから**エレベーター等の設置が困難な駅のバリアフリー化**を図るため、改札口に近いホームを使用することにより、高齢者や身体障害者に優しい利用を可能にした事例。